

小美玉市の
文化・芸術 総合情報誌

おみた magazine

OMITA MAGAZINE



Omitama
きらりびと



小美玉市の文化・芸術総合情報誌 おみた magazine 第186号

〒319-0132 茨城県小美玉市部室1069 TEL: 0299-484466
【企画・取材】みのんば編集局(四季文化館みのれ内)
【編集・発行】小美玉市文化芸術課 令和7年5月22日発行

小美玉文化情報
日々発信中!

アピオス
みのれ
コスモス
f f
@ x
@

■ 編集後記

夏の気配を感じる陽気が続きますね。この暑さにクラクラしてしまいます。先日、新しく日傘を購入しました。おかげで、強い日差しの中を歩くのもへっちゃらです。なんとか今年の夏も乗り切れそうな気がしてきました。ここだけの話、文化ホールの中って意外と快適なんです。よければぜひ、涼みにいらしてください。(川井 成美)

■ みのんば編集局

編集長 藤田 佐知子
記者 遠藤 雅樹、加藤 篤子、瀧澤 比佐乃、福島 ヤヨヒ
保田 孝雄
カメラマン 赤上 恵、大山 進、齋藤 翔、齋藤 友幸、橋本 笑優
■ アートディレクター/デザイナー 清水 すず菜 (つばめ座)



アートと交わる
わたしがひかる

撮影：嶋田 彩乃
モデル：片岡 智也さん

特集

劇場と つながる アート

文化ホールを拠点に育った文化芸術活動が地域に広がり、さまざまな分野とコラボして、いろいろな効果を生み出しています。アウトリーチに取り組むチームが集まり、文化ホールから離れて活動する意義ややりがいを語っていただきました。アートと他分野のコラボが生み出す社会的な価値を探っていきます。

取材：瀧澤 比佐乃 撮影：赤上 恵

01 アウトリーチでの 一期一会を大切に

秋山 みのり太鼓は外国の方々へ向けたワークショップも行っています。会話できるか心配でしたが、身体を動かすことだけでも意思疎通ができることがわかりました。皆さんは参加者とのコミュニケーションで何か工夫をされていますか？

橋本 僕は保育士を目指しているのですが、いつも子どもたちの目線に合わせて、身を低くして会話することを心掛けています。そうすると気持ちも近づくように思っています。

羽生 けん玉ワークショップ講師のトーゴさんはとにかく褒め上手なんです。できなくても「イイね!」と伝えることで、子どもたちの表情がどんどんやわらんでいくのがわかりますね。子どもたちも成功したことがうれしくて楽しくなっていきます。これは大人も同じだと思います。

藤田 私たちは、さまざまな個性を持った子どもたちとBIRDぬり絵を楽しんでいます。話しかけると不安を感じる子もいるので、距離感を測るために、まずは好きな食べ物や動物などを質問し、身近な話題から声かけをしています。

武石 Myuの演劇ワークショップでも、自分の気持ちを表現することが苦手な子がいるので、どんなサポートが必要かを探り、丁寧に会話をするよう



02 劇場に足を運んでもらうためだけでなく、アートの魅力も届けたい

羽生 劇場に足を運んでもらうためのキッカケづくりとして始めたアウトリーチですが、今はたくさんの人にけん玉の新しい楽しみ方や素晴らしさを知ってほしい、素敵な体験を届けたいと思っています。皆さんはアウトリーチのやりがいをどのように感じていますか？



03 他分野とのコラボで 新たな価値と革新を

上野 他分野とコラボすることで、新たな価値を創り出し、イノベーションにつながるかもしれませんね。もし実現したら、小美玉文化のアウトリーチ活動はさらに発展すると思います！

橋本 みんなで楽しみながら、つながることができたらいいですね。

藤田 そうですね。いろいろな可能性を感じますね。この活動は、子どもたちや地域の人に「楽しさ」を届けるだけに終わらず、私たち自身もいろいろな発見をし、楽しんでいますね。人の輪が広がり、いろいろなことを学ぶ機会をたくさん得ています。自分の生き方が変わったように思うんです。

大和 私たちが進めているアウトリーチ活動は、これからも分野の垣根を越えて、世界を広げてくれると思います。自分ができていることをやってみよう!と、未来が楽しみになりました。



創作和太鼓集団 みのり太鼓
秋山 幸輝

笛の音楽隊ピッコロ
大和 英子

OMT-JAPAN
椎葉 京子

創作和太鼓集団 みのり太鼓
上野 峻矢

創作和太鼓集団 みのり太鼓
橋本 開斗

Kenjoy!(KENDAMA+ENJOY)
羽生 和世

チームBIRDの森
藤田 佐知子

演劇ファミリーMyu
武石 春空

A r t l i n k e d t o t h e a t e r .

にしています。人前で自分を表現できたことで自信をもってもらい、最後にはワークショップが「楽しかった」「参加してよかった」と感じてもらいたいです。

大和 私たちは、演奏の合間に積極的に話しかけたり握手をしたり、ふれあいを大切にしています。笑顔返してくれると私たちも楽しくなりますね。リコーダー演奏では、聴き手となる皆さんがよく知っている曲を選んでいきます。

椎葉 参加者の世代に合わせて、流行の曲を取り入れています。難しいものではなく、新しいものや面白いものをどんどん取り入れて、とにかく皆さんに楽しんでもらいたいと思っています。子どもたちや高齢の方の笑顔が心に残りますね。

上野 アウトリーチでの出会いは本当に貴重だと思っています。普段の生活では出会えない方々との交流ができるので、このつながりを大切にしていきたいです。

椎葉 子どもたちの楽しそうな姿がうれしくて活動しています。子どもたちも私たちに親しみを感じてもらえるといいなと思っています。いろいろなものに気軽に挑戦できたり、興味をもってもらったり、そんな機会を作りたいですね。

秋山 「楽しく」が大切ですね。僕たちも参加された方に楽しんでもらえるとうれしいです。1対1で体験をサポートしていると、舞台公演とは違って反応がダイレクトに感じられることも魅力の一つだと思います。

武石 最初は参加者と少し距離があるなと感じていても、その距離がどんどん縮まっていくと、とてもうれしいですね。こうして皆さんと話していると、活動の内容は違っても、共通することがたくさんあることがわかりました。今後、何らかの形でコラボしてみたいですね。



特集

簡単そうにみえたけど、
やってみたら難しかった。
挑戦心をくすぐられた!

劇場とつながるアート

多様な主体が
学び合う場で
活きる文化芸術

01

Atsuko
Oba
Noriko
Isaka



小美玉市国際交流協会 多文化共生部会
大場 厚子/井坂 祝子

約2,200人の外国人が暮らす小美玉市。外国の方たちも地域の方ともしっかりと触れたいとよく話していて、日本文化の和太鼓や茶道などにも興味を持っています。母国にないものに触れてみたいという想いから、各イベントの情報収集にも積極的です。和太鼓ワークショップを体験した方は、とても新鮮で楽しかったと話す方が多いですね。それぞれ言葉は違っても、さまざまな文化芸術がコミュニケーションツールとなり、フレンドリーな関係が築けると思います。



お腹まで響く
和太鼓の音色が
とても心地よかったです!

02

Mie
Shinozaki
Akane
Sanpei
Eriko
Suganoya



玉里学園義務教育学校
篠崎美栄/三瓶茜/菅野谷恵理子

コロナ禍の影響もあって、子どもたちは他者との関係が希薄だと感じていました。今回のコサージュ・クレヨン作りワークショップを通して、声を掛け合ったり、みんなで何かをつくったりと、子どもたちが保護者や地域の方々と触れ合う機会がたくさん生まれました。「やってみたら、うまくできたよ!」と楽しそうに話す子どもたちの笑顔も印象的でした。教育と文化芸術が連携した最初の1ページとなったように思います。これからもこの連携をますます深めて、さらに活かしていきたいです。

使い古したクレヨンが
ダイヤモンドみたいに
生まれ変わって嬉しい!



Art linked to theater.

取材：加藤 篤子、瀧澤 比佐乃、藤田 佐知子 撮影：赤上 恵

普段と違う体験が
人の心を動かし、
良い刺激をもたらす

けん玉がコミュニケーション
ツールとなり、初対面の方とも
会話がはずみました!

自分の好きな色、好きな場所で
自由にぬりえができて楽しかった!

アート体験が
世界を広げる
手助けに

03

Kayoko
Imaizumi
Miyuki
Nagashima



小美玉市社会福祉協議会
今泉 佳代子/長島 美幸

高齢者の方が何かを体験することはむずかしいと思っていたので、これまでは鑑賞型イベントを多く開催していました。今回初めて高齢者向けにアレンジされたけん玉ワークショップを体験してもらおうと、いつもは話さない方が談笑していたり、立ち上がって夢中になっている方がいたり、普段では見られない表情がたくさん見られ、とても印象的でした。自宅に帰ってから家族と楽しくけん玉の話ができたという方もいて、文化芸術は心を動かす手助けになると感じました。この活動がもっと地域に広がっていくといいですね。

けん玉は懐かしかった。
楽しかったので、
家でもやってみよう!



04

Noriko
Yoshida



児童発達支援・放課後等デイサービス
げんきっず 吉田 典子

素敵な文化ホールがこんな近くにあることを今まで知りませんでした。文化芸術は敷居が高いイメージがあるので、子どもたちをみの〜れに連れていくのはとても不安でしたが、冒険みたいでワクワクしました。実際にぬりえやバルーンアートを体験させてもらい、楽しくはじめの一步を踏むことができました。これって面白い!ここに行けば楽しい!と感じることで、世界を広げることができ、自信もついたと思います。地域に支えてくれる方がいるのは心強いので、今後は親子体験の機会も増やしていきたいです。



CULTURE REPORT

2025年3月16日 / アピオス
第2回アピオスカラオケバトル

今回は8歳から75歳と幅広い年齢の方が出場し、熱いバトルを繰り広げました。出場者たちは、工夫を凝らした衣装やパフォーマンスで会場を盛り上げ、ゲストの堀田晃平さんの迫力ある歌声も観客を魅了しました。96.956点の高得点でグランプリに輝いた海老沢さんは「演歌がとても大好きで、思いをこめて歌いました。家族に観てもらえて嬉しかったです」と話していました。(加藤 篤子)



2025年4月5日 / みの〜れ
小美玉さくらフェスティバル2025

満開の桜、天候にも恵まれ行われた小美玉さくらフェスティバル2025。みの〜れは「アートなマルシェ」を開催。普段、なかなか足を運ぶことの少ない方にもアートに触れる機会をつくり、たくさん子どもから大人まで、次から次へと体験を楽しんでいました。みの〜れの裏側をみられる探検ツアーや和太鼓、ジャグリングなどのさまざまな体験に、たくさん笑顔があふれていました。(福島 ヤヨヒ)



2025年3月16日 / コスモス
コスモス寄席

あいにくの天気を吹き飛ばすような楽しいイベントが、満席の中で開催されました。筑波大落研の『と家真の輔』、社会福祉士でもある『万葉亭小太郎』、上方落語の『みやび亭抜刀』という個性的な落語家三人による高座と、目を離すことができないマリリンのマジック、流しのてっちゃんによる脱力系ギター漫談と、畳みかけるような笑いの90分に、心まで温かくなりました。(遠藤 雅樹)



2025年4月13日 / みの〜れ
ContiNEW 2nd LIVE

金管楽器教室の実施や小美玉さくらフェスティバルでの楽器体験など多様な活動をするContiNEWが、新しい表現に挑戦するライブを開催。前半は小美玉市立納場小学校や水戸市立浜田小学校とコラボ演奏、後半はメンバーの個性を活かした演奏を披露。休憩時間にもホワイエでのパフォーマンスがあり、演者と観客の双方にとって、心にも記憶にも残るライブとなりました。(保田 孝雄)



2025年 6～7月のイベント pick up ※このスケジュールは2025年4月29日に作成したものです。

開催日	イベント	開演	場所	主催・お問い合わせ先	料金
6月13日(金)～6月15日(日)	小美玉市文化協会祭	9:00～17:00 最終日は 15:30まで	みの〜れ	文化協会事務局(大貫) 090-2723-3932	無料
6月20日(金)～6月22日(日)			コスモス		
6月27日(金)～6月29日(日)			アピオス		
6月29日(日)	美野里中学校吹奏楽部 定期演奏会	13:30	みの〜れ 森のホール	美野里中学校 0299-48-0128	無料
7月5日(土)	C.C.C.コスモス「バロック音楽のひととき」 La Fonte ロビーコンサート 2025	14:00	コスモス ロビー	コスモス 0299-26-9111	500円
7月27日(日)	美野里中学校演劇部 演劇発表会 夏公演	13:30	みの〜れ 森のホール	美野里中学校 0299-48-0128	無料

INFORMATION

住民エンタメ集団 OMT-JAPANプレゼン公演



- 日時 6月7日(土) 14:00
- 会場 みの〜れ風のホール
- 金額 入場無料(要申込)

OMT-JAPANってなに?どんなことをやっているの?という方向に向けて、普段のパフォーマンスをぜひ見てもらおう!と企画した公演です。人気注目だけのプログラムですので、ぜひご家族やお友達と一緒に楽しみください。

■お問い合わせ / 0299-48-4466 (みの〜れ)

OMITAMAまる市で「子ども店長になろう!」



- 日時 6月21日(土) 13:00
- 会場 みの〜れ練習室1
- 金額 500円
- 対象 小学4～6年生
- 定員 10組(子ども1名+保護者1名)

7月開催のOMITAMAまる市で子ども店長になるための前段階として、お店準備の基礎講座を開催します。持ち物は飲み物と筆記用具だけでOK。申込締切:6/10。

■お問い合わせ / 0299-48-4466 (みの〜れ)

アピオス小劇場vol.50 けん玉パフォーマンスショー



- 日時 7月13日(日) 14:00
- 会場 アピオス大ホール
- 金額 一般:500円
高校生以下:無料
- 出演 YASU, SHINNOSUKE, NOWA, MIZUKI

世界で活躍する若手プレイヤーが集結。昔遊びのイメージを覆すクールでカッコいい「KENDAMA」に衝撃を受けるはず。

■発売開始 6月14日(土)10:00～ / 0299-58-0921 (アピオス)

光と風のステージCue vol.79 初夏のクラシックコンサート



- 日時 7月19日(土)19:00
- 会場 みの〜れ風のホール
- 金額 1,500円(1ドリンク付)
- 出演 鈴木 菜月(フルート)
山本 文瑠(ハープ)

土曜の夜、みの〜れでドリンク片手にさわやかなクラシックを聴きながら、素敵ひとときを楽しみませんか。

■発売開始 5月25日(日)10:00～ / 0299-48-4466 (みの〜れ)

けん玉ワークショップ vol.09



- 日時 6月14日(土) 13:30
- 会場 アピオス小ホール
- 金額 300円
- 講師 トーゴ

けん玉をツールに、子どもと高齢者が抱える社会課題に取り組みます。けん玉は成功体験と五感力アップの宝庫。参加したら必ずぎっとう思うはず。「けん玉って、こんなに楽しかったんだ。」

■申込受付中 / 0299-58-0921 (アピオス)

チームBIRDの森ワークショップ



- 日時 7月4日(金) 10:30
7月5日(土) 10:30
- 会場 みの〜れ
- 金額 入場無料(一部有料)

会場いっぱいにぬりえのワークショップをご用意して皆さんをお待ちしています!自分の好きな色で塗ってみよう!はみ出ちゃっても大丈夫!ぜひ、みの〜れに遊びに来てください!

■お問い合わせ / 0299-48-4466 (みの〜れ)

みの〜れ演劇ワークショップ



- 期日 7/13(日)～8/10(日)
- 会場 みの〜れ風のホール
- 金額 3,500円(全7回分)

みの〜れ住民劇団「演劇ファミリーMyu」企画。演劇ワークショップは小学生以上が対象です。専用の参加申込書に必要事項を記入の上、持参・郵送・メール、いずれかの方法でお申込みください。

■受付中 / 0299-48-4466 (みの〜れ)

ちょこっとお昼にコンサート vol.02



- 日時 7月20日(日) 13:00
- 会場 アピオス小ホール
- 金額 1,000円(全席自由)
- 出演 柴田 晶子(口笛)
松田 光弘(ピアノ)

team;ここからプロデュース企画。ちょこっと行ってみようかな!と思ってもらえるような気軽に鑑賞できるコンサートです。

■発売開始 5月24日(土)10:00～ / 0299-58-0921 (アピオス)